

第20期 **中間** 株主通信

平成28年6月1日 ▶ 平成28年11月30日

お客様との
「ふれ合い」を
大切にします



株主の皆様へ

セルフメディケーションを力強くサポートし、 総合的な地域医療に貢献

第20期（平成29年5月期）中間期連結決算のポイント

POINT 1

売上高は前年同期比6.9%増の121,549百万円。営業利益7,093百万円（同5.4%増）、経常利益7,249百万円（同4.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4,923百万円（同9.4%増）。

POINT 2

ドラッグストア14店舗・調剤専門薬局1店舗・併設調剤薬局5店舗新規出店。中間期末店舗数はドラッグストア484店舗、調剤薬局147店舗（ドラッグストア併設115店舗）、デイサービスセンター41施設に。

POINT 3

新たな品揃えを追加することによる利便性向上、訪問服薬指導や健康相談会の拡充による専門性向上の継続。



代表取締役社長

ひろせ たいぞう
廣瀬 泰三

株主の皆様には、平素よりご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、緩やかな景気回復の動きがみられたものの、米国大統領選挙後の世界経済に与えた警戒感や、円安による物価上昇懸念、消費税増税に対する節約志向などから先行き不透明感は増しております。

ドラッグストア業界におきましては、競合他社の出店や価格競争の激化に加え、他業種からの参入や企業の統合・再編の動きが増加しつつあり、依然厳しい環境が続いております。このような状況の中、当社グループは「セルフメディケーションを力強くサポートし、総合的な地域医療に貢献する」企業を目指して、ドラッグストア事業、有料老人ホーム事業及びデイサービス事業を展開しております。

とりわけ当中間期におきましては、ドラッグストア14店舗・調剤薬局6店舗を新規出店するとともに、品揃えの拡充や単品ごとのEDLP（エブリデイ・ロープライス）施策による利便性向上・来店頻度向上に加え、客単価上昇の影響もあり、既存店売上が前期を上回りました。また調剤薬局では地域医療に貢献する「かかりつけ薬局」を目指し、薬剤師の育成・健康相談会の充実など、既存薬局のボトムアップを図っており、処方せん応需枚数も順調に増加いたしました。さらに、個人宅に処方せんに基づいたお薬をお届けする「訪問服薬指導」についても、在宅ニーズに対応して実施しております。

また有料老人ホーム事業・デイサービス事業では、当社ならではの特徴のアピール等による入居率向上、前年に定員拡大した施設を中心とする稼働率向上、認知症予防トレーニングなど各種プログラムの充実を図ってまいりました。

引き続き出店等による業容の拡大、グループ内の各サービスの相乗効果の追求を継続しつつ、コストコントロールも堅実にを行い、増収増益を目指す所存でございます。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

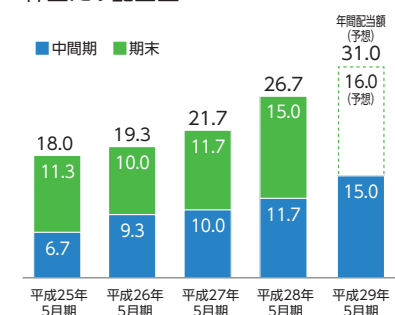
平成29年2月

※ 金融商品取引法に基づく四半期報告制度の導入により、従来の中間期に該当する期間の呼称が「第2四半期累計期間」と変更されましたが、本報告書では財務情報を除き、株主の皆様の混乱を避ける目的で従前と同じく「中間期」と記述しております。

中間 配当

株主の皆様への利益還元機会を充実させるため、今期も引き続き中間配当を実施することといたしました。年間の予想配当額1株当たり31円のうち15円を当中間期末の株主様を対象に、2月6日（月）よりお支払いいたします。なお、株主優待は例年どおり毎年5月末日現在の株主様を対象に年1回お送りする予定です。

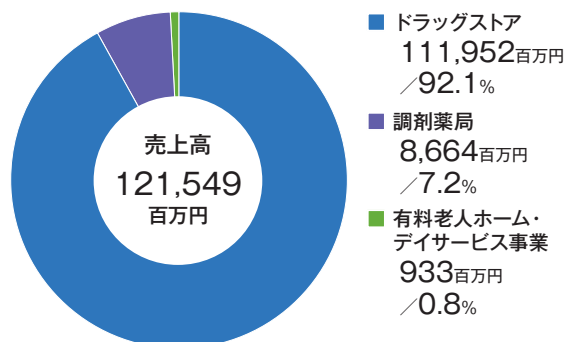
1株当たり配当金（単位：円）



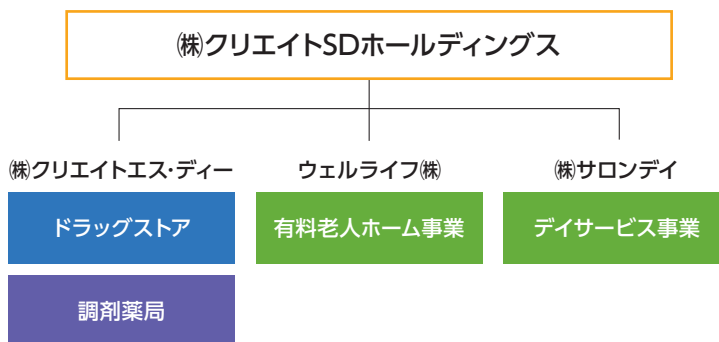
※ 平成27年12月16日付株式分割後ベース

事業別概況／事業紹介

セグメント別売上高構成比



事業体系



ドラッグストア

出店・改装によるドミナント強化と 利便性・来店頻度の向上

医薬品と化粧品を核に、食品からバラエティ雑貨に至る豊富な品揃えと、専門性を兼ね備えた「スーパードラッグストア」のパイオニアとして、当中間期末現在、関東地方及び静岡県・愛知県に484店舗展開しており、郊外の住宅地のみならず、駅前、商店街や都市部における買物不便地への出店にも力を入れています。当中間期に14店舗出店（神奈川県に12店舗出店、うちスクラップ&ビルド1店舗）しました。新たな品揃えを追加することで利便性の向上を高めることにより、来店頻度を向上させる一方で、店舗で通常取扱いのない商品のお取り寄せや、店舗でのお買上げ商品の配達サービス（当中間期末現在277店舗）を充実しております。

さらに、接客力の強化により、お客様満足度の向上にも引き続き取り組んでまいります。

調剤薬局

出店・訪問服薬指導の 拡大とサービス向上

通いながたドラッグストア内で処方せん薬を受け取り、待ち時間にお買物もお楽しみいただけるドラッグストア併設の115店舗を中心に医療モール型や駅前型など、地域の医療ニーズに合わせた調剤薬局を当中間期末現在147店舗展開しています。当中間期は、品揃えを強化した店舗への併設を中心に6店舗（うち1店舗は隣接地への移設）出店しました。

『「駅前」から「かかりつけ」、そして「地域」へ』を柱とする「患者のための薬局ビジョン」（厚生労働省）に基づき、患者様の自宅で体調管理や服薬指導を行う個人在宅事業や残薬の一元管理による重複投薬防止、処方せん薬の飲み残し解消、さらに健康相談会の拡充や栄養相談・指導、店頭での血液検査等に取り組むことにより、「地域の予防・治療・介護」に関わる地域包括ケアの一員としての役割を果たしてまいります。

有料老人ホーム・ デイサービス事業

高齢者の方の安全で快適な生活を フォローするサービスの提供

東京都内の2ヶ所で介護付有料老人ホーム「ウェルハイム」を運営しております。イベント・レクリエーション及び機能訓練の充実や、「ペットと暮らせる老人ホーム」として、引き続き特色を打ち出しながら入居率の向上を図ってまいります。

デイサービス事業では、「いつまでも歩いて暮らす」ための運動機能の維持・向上を目標として、デイサービスセンター「サロンデイ」を神奈川県・東京都で41施設展開（当中間期末現在）しており、当中間期では前年に定員を10人から16人に拡大した施設を中心に営業を強化し、稼働率の向上を図ってまいりました。今後もマシントレーニングとマッサージの複合型の導入、認知症予防トレーニングの導入により、既存施設の収益力向上に注力しながら、ドラッグストア・調剤薬局との連携も強化し、グループ内のシナジーを向上させてまいります。



旭川島町店
横浜市 ドラッグストア



果物・野菜コーナー



化粧品コーナー



クリエイト薬局市尾駅東口店
横浜市 調剤専門薬局

トピックス あるこう会 都筑緑道ウォーク

2016年10月29日（土）に横浜市都筑区で「第12回あるこう会 都筑緑道ウォーク」が開催され、1,335名ものお客様にウォーキングを楽しんでいただき、健康づくりの機会をご提供いたしました。

今回はイベントの中ではご参加の皆様とゆっくりお話を確保できませんでしたが、何かお困りのことがありましたら、店舗の薬剤師・栄養士・登録販売者にぜひご相談いただければ幸いです。

クリエイトエス・ディーは今後も皆様のお役に立つ健康相談会やイベントを実践してまいります。



クリエイトSDグループ店舗網 (平成28年11月30日現在)

合計

ドラッグストア 484店舗

調剤専門薬局 32店舗

有料老人ホーム 2施設

デイサービスセンター 41施設

東京都

ドラッグストア 81店舗

調剤専門薬局 7店舗

有料老人ホーム 2施設

デイサービスセンター 10施設

埼玉県

ドラッグストア 15店舗

調剤専門薬局 1店舗

群馬県

ドラッグストア 5店舗

茨城県

ドラッグストア 7店舗

静岡県

ドラッグストア 67店舗

愛知県

ドラッグストア 10店舗

調剤専門薬局 1店舗

神奈川県

ドラッグストア 274店舗

調剤専門薬局 20店舗

デイサービスセンター 31施設

千葉県

ドラッグストア 25店舗

調剤専門薬局 3店舗

物件情報募集中!

当社グループではドラッグストア・調剤薬局の出店・開設候補物件を探しています。
株主の皆様からも物件情報をお待ちしております。

ドラッグストア 店舗面積80坪(駅前・市街地)～敷地面積1,000坪超(郊外型)

スーパードラッグストア 敷地面積1,000坪～敷地面積3,000坪超(郊外型)

調剤専門薬局 医療機関近隣で店舗面積20坪前後

ご連絡先

(株)クリエイトエス・ディー 店舗開発本部

電話：045-914-8171

FAX：045-914-8195

e-mail：syogai@create-sd.co.jp



財務情報

詳細な財務情報は、IRウェブサイトをご覧ください。

クリエイトSDホールディングス | IR 株主・投資家情報

検索

連結貸借対照表 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	当第2四半期末 平成28年11月30日現在	前期末 平成28年5月31日現在
資産の部		
流動資産	63,377	60,879
固定資産	39,979	38,455
有形固定資産	19,369	18,166
無形固定資産	663	731
投資その他の資産	19,946	19,556
資産合計	103,356	99,334
負債の部		
流動負債	41,625	41,760
固定負債	4,133	3,989
負債合計	45,758	45,749
純資産の部		
株主資本	57,809	53,833
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	934	934
利益剰余金	60,267	56,291
自己株式	△ 4,392	△ 4,392
その他の包括利益累計額	△ 210	△ 248
その他有価証券評価差額金	14	19
退職給付に係る調整累計額	△ 225	△ 268
純資産合計	57,598	53,585
負債・純資産合計	103,356	99,334

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

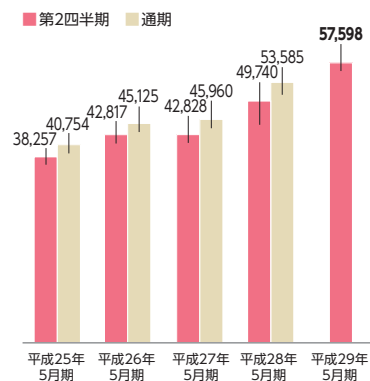
科目	当第2四半期 平成28年 6月 1日から 平成28年11月30日まで	前第2四半期 平成27年 6月 1日から 平成27年11月30日まで
売上高	121,549	113,721
売上原価	88,128	82,835
売上総利益	33,421	30,885
販売費及び一般管理費	26,327	24,154
営業利益	7,093	6,731
営業外収益	158	203
営業外費用	2	0
経常利益	7,249	6,933
特別利益	7	41
特別損失	10	13
税金等調整前四半期純利益	7,246	6,961
法人税等	2,322	2,458
四半期純利益	4,923	4,502
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,923	4,502

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

もっとくわしく

1 純資産

(単位: 百万円)

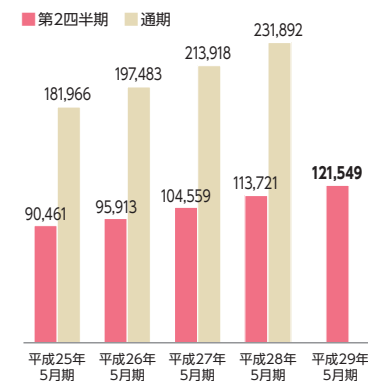


当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、575億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ40億13百万円増加しました。

主な要因は、配当金9億48百万円による減少と親会社株主に帰属する四半期純利益49億23百万円を計上したことなどによるものです。

2 売上高

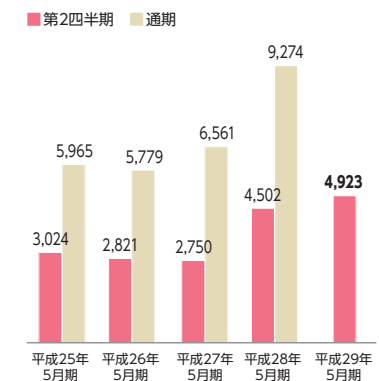
(単位: 百万円)



前年同期比6.9%増の1,215億49百万円となり、事業別に見ると、調剤薬局を含むドラッグストア事業1,206億16百万円(前年同期比6.9%増)、有料老人ホーム事業3億24百万円(同0.1%減)、サービス事業6億8百万円(同13.5%増)です。

3 親会社株主に帰属する四半期純利益

(単位: 百万円)



主力のドラッグストア事業において、季節商品が好調に推移したことや高付加価値品の展開、調剤部門の伸長や納価交渉による売上総利益率の改善などにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は49億23百万円(前年同期比9.4%増)となりました。

通期では当初計画どおり97億円(前期比4.6%増)を見込んでいます。

会社概要・株式情報 (平成28年11月30日現在)

■会社概要

商号 株式会社クリエイトSDホールディングス
本社所在地 神奈川県横浜市青葉区荏田西2-3-2
設立年月日 平成10年4月13日
資本金 10億円
従業員数(連結) 2,680名 (パートナー・アルバイトを除く)
事業内容 グループ会社の管理と経営指導

■役員

代表取締役会長	山本	久雄
代表取締役社長	廣瀬	泰三
専務取締役	山本	いつ子
常務取締役	齊藤	宰
取締役	中浦	茂人
取締役	笠川	薫朗
取締役※	馬庭	修一
社外取締役※	原	幸雄
社外取締役※	川村	延彦

注) ※は監査等委員でございます。

■株式の状況

発行可能株式総数 264,000,000株
発行済株式の総数 66,819,342株
(自己株式3,600,486株を含む)
株主数 7,309名

■大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
山本洋平	18,534,672	29.31
山本久雄	13,996,065	22.13
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	5,963,100	9.43
山本いつ子	3,136,065	4.96
株式会社PALTAC	1,702,800	2.69
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,474,500	2.33
クリエイトエス・ディー従業員持株会	1,065,700	1.68
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	930,000	1.47
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	835,600	1.32
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	782,200	1.23

注) 持株比率は、中間期末の発行済株式総数(66,819,342株)から自己株式(3,600,486株)を控除した
ものに対する比率を、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。

■株主メモ

事業年度 6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会 8月
配当金受領 期末 5月31日
株主確定日 中間11月30日
その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日
を定めます。

公告の方法 当社ホームページにおける電子公告
(<http://www.createsdhd.co.jp/ir/index.html>)
ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の
口座管理機関 〒100-8212
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

同連絡先 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711 (フリーダイヤル)
自動音声応答サービス0120-244-479 (フリーダイヤル)
にて住所変更、配当金振込指定、変更に必要な各用紙および株式の相続手続依頼書のご請求を24時間承っております。

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部 (証券コード 3148)

■お知らせ

1. ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

2. 配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受取になられる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受取になった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。